

資料編

1 計画策定の経過

年	月日	実施内容	内容
令和5年度 (2023年度)	12月21日	第1回 宝塚市健康づくり庁内検討会	計画策定の背景・趣旨、策定方法、策定スケジュール等説明
	12月26日	第1回 宝塚市健康づくり審議会	計画策定の背景・趣旨、策定方法、策定スケジュール等説明
		市民アンケート調査	健康たからづか 21 (第2次後期計画) で掲げた目標値の達成状況等についての調査
令和6年度 (2024年度)	5月7日	第1回 宝塚市健康づくり庁内検討会	健康たからづか 21 (第2次後期計画) の評価等説明
	5月17日	第1回 宝塚市健康づくり審議会	健康たからづか 21 (第2次後期計画) の評価等説明
	8月19日	第2回 宝塚市健康づくり庁内検討会	健康たからづか 21 (第3次) 素案について
	9月5日	第2回 宝塚市健康づくり審議会	健康たからづか 21 (第3次) 素案について
	10月16日	第3回 宝塚市健康づくり庁内検討会	健康たからづか 21 (第3次) 素案について
	11月5日	第3回 宝塚市健康づくり審議会	健康たからづか 21 (第3次) 素案について
		パブリック・コメント	

2 執行機関の附属機関設置に関する条例（抜粋）

（設置）

第1条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第138条の4第3項の規定に基づき、執行機関の附属機関として、法律若しくはこれに基づく政令又は他の条例に定めるもののほか、次の機関を置く。

附属機関 の属する 執行機関	附属機関	担当事務	組織及び構成	
			委員総数	構成
市長	宝塚市健康づくり審議会	市民の健康づくりの推進に関する重要な事項についての調査、審議に関する事務	17人以内 (必要に応じ臨時委員を置く。)	知識経験者1人、保健医療の関係者5人、市内の公共的団体等の代表者6人以内、公募による市民3人、関係行政機関の職員2人

3 宝塚市健康づくり庁内検討会設置要綱

（設置）

第1条 健康たからづか21（以下「計画」という。）の策定及び円滑な推進を図るため、宝塚市健康づくり庁内検討会（以下「検討会」という。）を設置する。

（所掌事務）

第2条 検討会は次に掲げる事務を所掌する。

- (1) 計画の策定に関すること。
- (2) 計画の進行管理に関すること。
- (3) 計画の推進に係る部局間の総合調整に関すること。
- (4) 宝塚市健康づくり審議会との調整に関すること。
- (5) 前4号に掲げるもののほか、計画の推進に関し必要な事項に関すること。

（組織）

第3条 検討会は、会長及び委員をもって組織する。

2 会長には健康福祉部次長（健康推進担当）を、委員には別表に掲げる者をもって充てる。

3 会長は、検討会を代表し、会議の議長となる。

4 会長は、会長に事故あるとき、その職務を代行するため、委員の中から会長代理を指名することができる。

（会議）

第4条 会議は、会長が必要に応じて招集する。

2 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させ、その意見を聴くことができる。

3 会長は、必要があると認めるときは、委員の招集を行わず、書面その他の方法により委員の意見を求め、その結果をもって会議の開催に代えることができる。

(部会)

第5条 会長は、必要があると認めるときは、検討会に部会を置くことができる。

2 部会は、委員のうちから会長が指名する者をもって組織する。

(庶務)

第6条 検討会の庶務は、健康推進課が行う。

(委任)

第7条 この要綱に定めるもののほか、検討会の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

別表（第3条関係）

健康福祉部	高齢福祉課長
	介護保険課長
	健康推進課長
	健康福祉部課長（健康事業担当）
	障害 ^{がい} 福祉課長
	生活援護課長
子ども未来部	子ども政策課長
	子ども家庭支援センター所長
	保育企画課長
	子ども総合相談課長
	家庭児童相談課長
教育委員会	学事課長
	学校教育課長
	幼児教育センター所長
	スポーツ振興課長

4 宝塚市健康づくり審議会規則（規則第41号）

（趣旨）

第1条 この規則は、執行機関の附属機関設置に関する条例（昭和41年条例第1号）第2条の規定に基づき、宝塚市健康づくり審議会（以下「審議会」という。）の運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（所掌事務）

第2条 審議会は、市長の諮問に応じ、市民の健康づくりの推進に関する重要な事項について調査、審議し、答申するものとする。

2 審議会は、市民の健康づくりの推進に関する重要な事項について、必要に応じ、市長に意見を述べる。

（組織及び任期）

第3条 審議会の委員は、執行機関の附属機関設置に関する条例第1条に規定する者のうちから市長が委嘱する。

2 市長は、委員が欠けたときは、その都度補欠委員を委嘱しなければならない。

3 委員の任期は2年とし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は、再任されることができる。

（臨時委員）

第4条 臨時委員は、特別の事項を審議させるため必要があるときに、市長が当該特別の事項を明示して委嘱する。

2 臨時委員は、当該特別の事項に関する審議が終了したときに、その身分を失う。

（会長）

第5条 審議会に会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 会長は、審議会を代表し、会務を総理する。

3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。

（会議）

第6条 審議会の会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 審議会の会議は、委員（議事に関係のある臨時委員を含む。次項において同じ。）の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 審議会の会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（意見又は説明の聴取）

第7条 審議会は、特に必要があると認めるときは、委員以外の者に会議への出席を求め、意見若しくは説明を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

（部会）

第8条 会長は、必要があると認めるときは、審議会に部会を置くことができる。

2 部会は、会長が指名する委員及び臨時委員で組織する。

3 部会に部会長を置き、部会に属する委員のうちから会長が指名する。

(庶務)

第9条 審議会の庶務は、健康推進課で行う。

(委任)

第10条 この規則に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

附 則

この規則は、令和5年12月1日から施行する。

5 宝塚市健康づくり審議会委員名簿 (敬称略・順不同)

		氏 名	団 体 名 等	備 考
知識経験者	1	和泉 京子	武庫川女子大学	会長
保健医療の関係者	2	頭司 隆史	一般社団法人 宝塚市医師会	副会長
	3	山岡 集一	一般社団法人 宝塚市歯科医師会	
	4	額田 萬里	一般社団法人 宝塚市薬剤師会	
	5	藪内 悦子	宝塚市助産師会	
	6	大野 純子	宝塚栄養士会	
市内の公共的団体等の 代表者	7	木本 丈志	宝塚市社会福祉協議会	
	8	浅野 公子	宝塚市民生委員・児童委員連合会	
	9	遠藤 靖子	宝塚市自治会連合会	
	10	前田 裕保	宝塚商工会議所 議員 生活協同組合コープこうべ	
	11	野村 毅	宝塚市身体障害者福祉団体連合会	
	12	宮本 真由美	NPO法人 たんぽぽルーム	
公募による市民	13	西川 大輔	公募委員	
	14	古田 晴彦	公募委員	
	15	柿坂 典彦	公募委員	
関係行政機関の職員	16	野原 秀晃	兵庫県阪神北県民局宝塚健康福祉事務所	
	17	難波 光義	宝塚市立病院	

6 分野別・ライフステージ※別目標の達成状況

(1) 生活習慣病※予防等の健康づくり

ア 次世代（妊産婦・こども）

目標項目 18 項目のうち、6 項目は目標値に達し、4 項目は前計画策定時より改善がみられ、合わせて 10 項目（55.6%）が改善しました。8 項目は変化がありませんでした。

項目 番号	重点 項目	目標項目		前計画策定時		直近の実績値	
				数値	目標値	数値	評価
1		妊婦相談の実施率の向上		48.1%	60%	135.2%	◎
②		全出生数中の低出生体重児の割合の減少		9.0%	減少傾向へ	9.4%	△
③		妊娠中の喫煙をなくす		1.8%	0%	1.0%	○
④		妊娠中の飲酒をなくす		1.7%	0%	0.4%	○
5		乳幼児健診受診率の維持・向上	4か月児健診	98.8%	維持	97.8%	△
6			10か月児健診	97.2%	98%	96.1%	△
7			1歳6か月児健診	98.0%	維持	97.7%	△
⑧	○		3歳児健診	94.3%	95%	95.1%	◎
⑨		子どもの社会性の発達過程を 知っている親の割合の増加	1歳6か月児健診	94.1%	95%	96.1%	◎
⑩			3歳児健診	83.0%	90%	82.4%	△
⑪		かかりつけ医を持つ親の割合の増加	4か月児健診	77.4%	85%	82.3%	○
⑫			3歳児健診	90.9%	95%	90.5%	△
13		かかりつけ歯科医を持つ親の割合の増加	3歳児健診	56.6%	増加	66.8%	◎
⑭		やせの傾向がある児の割合の維持	小学5年生	0.4%	維持	0.2%	◎
15		朝食を食べる人の割合の増加	小学生	89.5%	98%	89.0%	△
16			中2	82.5%	91%	82.0%	△
⑰		未成年者の喫煙をなくす	中1、中3、高3	喫煙率0.8%	喫煙率0%	0%	◎
⑱		未成年者の飲酒をなくす	中1、中3、高3	飲酒率5.3%	飲酒率0%	0.9%	○

目標項目及び目標値が国と同じものには、項目番号に○をつけています。

出典 前計画策定時の数値

- 1 平成29年度(2017年度)宝塚市妊婦相談結果
- 2 平成28年(2016年)兵庫県保健統計年報
- 3,4 平成29年度(2017年度)宝塚市妊婦相談アンケート結果
- 5～8 平成29年度(2017年度)宝塚市乳幼児健診結果
- 9～13 平成29年度(2017年度)宝塚市健やか親子21問診調査
- 14 平成29年度(2017年度)校種別疾病・体位統計(宝塚市教育委員会)
- 15,16 平成30年度(2018年度)宝塚市子どもの成長と子育て支援に関するアンケート調査結果
- 17,18 平成28年度(2016年度)県の中学生・高校生の健康づくり実態調査の阪神北圏域の結果

直近の実績値

- 1 令和5年度(2023年度)宝塚市妊婦相談結果
- 2 令和4年(2022年)兵庫県保健統計年報
- 3,4 健やか親子21(第2次)問診調査 令和5年度(2023年度)実績
- 9,10 令和5年度(2023年度)宝塚市乳幼児健診結果
- 5～8 令和5年度(2023年度)宝塚市乳幼児健診結果
- 11～13 健やか親子21(第2次)問診調査 令和5年度(2023年度)実績
- 14 令和4年度(2022年度)校種別疾病・体位統計(宝塚市教育委員会)
- 15,16 令和5年度(2023年度)宝塚市子どもの成長と子育て支援に関するアンケート調査結果
- 17,18 令和3年度(2021年度)兵庫県健康づくり実態調査(未成年)

※ ライフステージ P4 参照。

※ 生活習慣病 P1 参照。

イ 成人期・高齢期

目標項目 34 項目のうち、6 項目は目標値に達し、7 項目は前計画策定時より改善がみられ、合わせて 13 項目 (38.2%) が改善しました。10 項目は変化なし、6 項目は悪化しました。また、5 項目は評価ができませんでした。

項目 番号	重点 項目	目標項目		前計画策定時		直近の実績値	
				数値	目標値	数値	評価
①		がん検診受診率の向上 アンケート調査による受診率	胃 40歳から69歳	43.2%	50%	41.4%	△
②			肺 40歳から69歳	48.5%	50%	49.2%	○
③			大腸 40歳から69歳	46.6%	50%	50.3%	◎
④			乳 40歳から69歳	40.7%	50%	52.0%	◎
⑤	○		子宮 20歳から69歳	34.4%	50%	36.5%	△
6		がん検診受診率の向上 宝塚市国民健康保険被保険者の受診率	胃	5.8%	9%	4.9%	×
7			肺	27.5%	33%	26.5%	△
8			大腸	24.7%	30%	24.2%	△
9			乳	14.0%	19%	14.5%	△
10			子宮	10.8%	16%	13.7%	○
⑪	○	特定健康診査受診率の向上		38.2%	60%	38.2%	△
⑫		特定保健指導実施率の向上		6.7%	60%	27.5%	○
13		肥満の人の割合の減少	男性 20歳から69歳	25.4%	減少	25.5%	△
14			女性 20歳から69歳	11.1%	減少	11.5%	△
15		食品を購入する際、食品表示を見る人の割合の増加	男性	24.9%	28%	22.7%	×
16			女性	39.2%	44%	36.7%	×
17		朝食を欠食する人の割合の減少	20歳から39歳	32.5%	26%	37.6%	×
18		主食・主菜・副菜のそろった食事を心がけている人の割合の増加		85.1%	増加	87.2%	◎
19	○	野菜を食べる人の割合の増加(1日小鉢5杯)		12.9%	15%	11.9%	×
20		減塩を意識する人の割合の増加		67.4%	75%	69.4%	△
21	○	意識的に運動している人の割合の増加		74.5%	80%	78.5%	○
22		1日5,000歩より多く歩く人の割合の増加		35.2%	39%	55.4%	◎
⑬		喫煙者の割合の減少	男性	17.8%	13%	16.6%	△
⑭			女性	5.9%	3%	3.3%	○
25		多量飲酒者の割合の減少	男性	11.6%	減少	12.6%	×
⑮			女性	11.9%	6.4%	6.6%	○
27		健康たからづか21の認知度の向上		14.3%	20%	—	—
28		健康寿命認知度の向上		62.1%	69%	—	—
⑯		COPD(慢性閉塞性肺疾患)認知度の向上		26.1%	80%	—	—
⑰		ロコモティブシンドロームの認知度の向上		26.1%	80%	—	—
31		健康づくり推進員の認知度の向上		15.5%	20%	—	—
32		かかりつけ医を持っている人の割合の増加		64.7%	71%	69.5%	○
33		かかりつけ歯科医を持っている人の割合の増加		72.7%	増加	78.4%	◎
34		かかりつけ薬剤師・薬局を持っている人の割合の増加		42.8%	増加	49.9%	◎

目標項目及び目標値が国と同じものには、項目番号に○をつけています。

出典 前計画策定時の数値

1～5 平成30年度(2018年度)アンケート調査結果
13～34 平成29年度(2017年度)宝塚市がん検診結果
6～10 平成29年度(2017年度)宝塚市がん検診結果
11,12 平成29年度(2017年度)宝塚市特定健康診査・特定保健指導法定報告

直近の実績値

1～5 令和5年度(2023年度)アンケート調査結果
13～34 令和5年度(2023年度)宝塚市がん検診結果
6～10 令和5年度(2023年度)宝塚市がん検診結果
11,12 令和4年度(2022年度)宝塚市特定健康診査・特定保健指導法定報告

ウ 高齢期

目標項目 4 項目のうち、2 項目は目標値に達し、2 項目は前計画策定時より改善がみられ、合わせて 4 項目（100%）が改善しました。

項目番号	重点項目	目標項目	前計画策定時		直近の実績値	
			数値	目標値	数値	評価
1		介護保険制度の要介護・要支援新規認定者の認定申請時年齢の延伸	79.8歳	80.8歳	81.4歳	◎
2	○	通いの場への参加率の向上 (通いの場の参加者人数／高齢者人口)	3.6%	10%	11.5%	◎
3		「いきいき百歳体操」地域展開数の増加	100か所	160か所	154か所	○
④	○	BMI20以下の高齢者の割合の減少	22.9%	22%	22.6%	○

目標項目及び目標値が国と同じものには、項目番号に○をつけています。

出典 前計画策定時の数値

- 1,3 平成30～32年度(2018～2020年度)宝塚市地域包括ケア推進プラン 平成29年度(2017年度)実績
- 2 平成30～32年度(2018～2020年度)宝塚市地域包括ケア推進プラン 平成27年度(2015年度)実績
- 4 平成30年度(2018年度)アンケート調査結果

直近の実績値

- 1 地域包括ケア「見える化」システム(厚生労働省) 令和4年度(2022年度)実績
- 2,3 令和6～8年度(2024～2026年度)宝塚市地域包括ケア推進プラン 令和4年度(2022年度)実績
- 4 令和5年度(2023年度)アンケート調査結果

(2) 歯及び口腔の健康づくり

ア 次世代(妊産婦・こども)

目標項目 7 項目のうち、1 項目は目標値に達し、2 項目は前計画策定時より改善がみられ、合わせて 3 項目（42.9%）が改善しました。2 項目は変化なし、1 項目は悪化、1 項目は評価できませんでした。

項目 番号	重点 項目	目標項目		前計画策定時		直近の実績値	
				数値	目標値	数値	評価
①	○	むし歯のない幼児の割合の増加	3歳児健診	88.2%	90%	94.7%	◎
2		むし歯有病者一人当たりのむし歯数の減少	1歳6か月児健診	2.3本	1本	4.0本	×
3			3歳児健診	3.1本	2本	2.9本	△
4		間食に甘味食品・飲料を時間を決めずに飲食する習慣のある幼児の割合の減少	3歳児健診	65%	58%	－	－
⑤		仕上げ磨きをする人の割合の増加	1歳6か月児健診	65%	80%	64.9%	△
6		むし歯の処置完了者の割合の増加	小1～小6	51.9%	62%	55.4%	○
7		一人平均むし歯数の減少	12歳	1.8本	1.0本	1.3本	○

目標項目及び目標値が国と同じものには、項目番号に○をつけています。

出典 前計画策定時の数値

- 1～4 平成29年度(2017年度)宝塚市1歳6か月児歯科健診・3歳児歯科健診結果
- 5 平成29年度(2017年度)宝塚市健やか親子21問診調査
- 6,7 平成29年度(2017年度)保育所、幼稚園、認定こども園及び学校における歯科健診結果

直近の実績値

- 1～4 令和5年度(2023年度)宝塚市1歳6か月児歯科健診・3歳児歯科健診結果
- 5 健やか親子21(第2次)問診調査 令和5年度(2023年度)実績
- 6,7 令和5年度(2023年度)保育所、幼稚園、認定こども園及び学校における歯科健診結果

イ 成人期・高齢期

目標項目 17 項目のうち、7 項目は目標値に達し、5 項目は前計画策定時より改善がみられ、合わせて 12 項目（70.6%）が改善しました。2 項目は変化

なし、3項目は悪化しました。

項目 番号	重点 項目	目標項目		前計画策定時		直近の実績値	
				数値	目標値	数値	評価
1		歯周病検診受診率の増加		10.6%	11%	8.1%	×
②		歯周病の症状(初期症状を含む)を有する人の割合の減少	20歳代	51.9%	25%	39.5%	○
3			30歳代	51.1%	25%	52.2%	△
④		進行した歯周病(歯周ポケット4mm以上)を有する人の割合の減少	40歳代	50.0%	25%	53.4%	×
⑤			60歳代	61.7%	45%	59.6%	△
6		歯間部清掃用具の使用者の割合の増加	20歳代	54.6%	61%	73.7%	◎
7			30歳代	60.0%	66%	67.3%	◎
8			40歳代	65.4%	72%	81.0%	◎
9			50歳代	66.1%	73%	72.0%	○
10			60歳代	70.2%	78%	81.2%	◎
11			70歳以上	64.6%	72%	72.5%	◎
12		8020達成者の割合の増加	40～44歳 (28本以上)	67.7%	77%	75.9%	○
13			45～54歳 (25本以上)	90.3%	92%	83.8%	×
⑭			55～64歳 (24本以上)	77.5%	80%	82.8%	◎
15			65～74歳 (22本以上)	67.9%	増加	69.5%	◎
⑯	○		75～84歳 (20本以上)	48.7%	60%	56.1%	○
⑰	○	定期的歯面清掃を受ける人の割合の増加		56.3%	65%	63.9%	○

目標項目及び目標値が国と同じものには、項目番号に○をつけています。

出典 前計画策定時の数値

1.4.5 平成29年度(2017年度)宝塚市歯周病検診結果

2.3.6～17 平成30年度(2018年度)アンケート調査結果

直近の実績値

1.4.5 令和5年度(2023年度)宝塚市歯周病検診結果

2.3.6～17 令和5年度(2023年度)アンケート調査結果

ウ 高齢期

目標項目2項目のうち、1項目は目標値に達し、1項目(50.0%)が改善しました。1項目は悪化しました。

項目 番号	重点 項目	目標項目		前計画策定時		直近の実績値	
				数値	目標値	数値	評価
①	○	口腔機能の維持・向上 (咀嚼良好者の割合の増加)	60歳以上	73.7%	80%	62.4%	×
2		オーラルフレイルの減少(硬いものが食べにくい、 口が乾く、むせるのうち2つ以上該当する人の割合 の減少)	70歳以上	23.7%	21%	11.4%	◎

目標項目及び目標値が国と同じものには、項目番号に○をつけています。

出典 前計画策定時の数値

1.2 平成30年度(2018年度)アンケート調査結果

直近の実績値

1.2 令和5年度(2023年度)アンケート調査結果

(3) こころの健康づくり

ア 次世代（妊産婦・こども）

目標項目 4 項目のうち、1 項目は目標値に達し、1 項目は前計画策定時より改善がみられ、合わせて 2 項目（50.0%）が改善しました。1 項目は変化なし、1 項目は悪化しました。

項目 番号	重点 項目	目標項目	前計画策定時		直近の実績値	
			数値	目標値	数値	評価
①	○	妊娠・出産に満足している者の割合の増加	81.0%	85%	86.8%	◎
②		積極的に育児をしている父親の割合の増加	62.5%	86%	70.9%	○
③		子どもの育てにくさを感じる人のうち、相談先を知っているなど何らかの解決方法を知っている親の割合の増加	83.5%	95%	82.0%	△
④		悩みがあった時に誰にも相談しない人の割合の減少	9.2%	8%	12.5%	×

目標項目及び目標値が国と同じものには、項目番号に○をつけています。

出典 前計画策定時の数値

- 1 平成29年11月～30年1月宝塚市乳幼児健診問診結果
- 2,3 平成29年度(2017年度)宝塚市健やか親子21問診調査
- 4 平成28年度(2016年度)県の中・高生・高生者の健康づくり実態調査

直近の実績値

- 1～3 健やか親子21(第2次)問診調査 令和5年度(2023年度)実績
- 4 令和3年度(2021年度)兵庫県健康づくり実態調査(未成年)

イ 成人期・高齢期

目標項目 10 項目のうち、1 項目は目標値に達し、3 項目は前計画策定時より改善がみられ、合わせて 4 項目（40.0%）が改善しました。2 項目は変化なし、4 項目は悪化しました。

項目 番号	重点 項目	目標項目	前計画策定時		直近の実績値	
			数値	目標値	数値	評価
①	○	睡眠で休養が十分に取れていない人の割合の減少	19.4%	15%	20.7%	×
2		よく眠れない日が続いた場合の正しい対処方法を知らない人の割合の減少	18.7%	16%	22.4%	×
3		睡眠の質の向上(悪い症状が無い人の割合の増加)	28.2%	32%	28.6%	△
4		多量飲酒者の減少(再掲)	11.6%	減少	12.6%	×
5			11.9%	6.4%	6.6%	○
6		ストレスを感じる人の割合の減少	72.7%	65%	66.4%	○
7		ストレス解消方法を持つ人の割合の増加	76.5%	増加	78.7%	◎
8	○	悩みを相談できない人の割合の減少	10.6%	8%	10.0%	△
9		自殺者の減少	38人	減少	43人	×
10	○	認知症サポーター養成講座受講者数(累計)の増加	11,463人	19,000人	15,963人	○

目標項目及び目標値が国と同じものには、項目番号に○をつけています。

出典 前計画策定時の数値

- 1～8 平成30年度(2018年度)アンケート調査結果
- 9 国 自殺者統計(平成29年(2017年)の数)
- 10 平成30～32年度(2018～2020年度)宝塚市地域包括ケア推進プラン

直近の実績値

- 1～8 令和5年度(2023年度)アンケート調査結果
- 9 国 自殺の統計 令和5年(2023年)確定値(居住地)
- 10 令和6～8年度(2024～2026年度)宝塚市地域包括ケア推進プラン 令和4年度(2022年度)実績

ウ 高齢期

目標項目 3 項目のうち、1 項目は目標値に達し、2 項目は前計画策定時より改善がみられ、合わせて 3 項目（100%）が改善しました。

項目 番号	重点 項目	目標項目	前計画策定時		直近の実績値		
			数値	目標値	数値	評価	
1		介護保険制度の要介護・要支援新規認定者の認定申請時年齢の延伸(再掲)	65歳以上	79.8歳	80.8歳	80.7歳	○
2	○	通いの場への参加率の向上(再掲)(通いの場の参加者人数／高齢者人口)		3.6%	10%	11.5%	◎
3		「いきいき百歳体操」地域展開数の増加(再掲)		100か所	160か所	154か所	○

出典 前計画策定時の数値

1,3 平成30～32年度(2018～2020年度)宝塚市地域包括ケア推進プラン 平成29年度(2017年度)実績

2 平成30～32年度(2018～2020年度)宝塚市地域包括ケア推進プラン 平成27年度(2015年度)実績

直近の実績値

1～3 令和6～8年度(2024～2026年度)宝塚市地域包括ケア推進プラン 令和4年度(2022年度)実績

(4) 健康危機事案

目標項目 1 項目のうち、1 項目は悪化しました。

項目 番号	重点 項目	目標項目	前計画策定時		直近の実績値	
			数値	目標値	数値	評価
1	○	災害時の健康確保に関する健康講座実施回数の増加	2回	7回	1回	×

出典 前計画策定時の数値

1 平成30年度 健康教育・健康相談及び介護予防教育・相談事業実績

直近の実績値

1 令和5年度 健康教育・健康相談及び介護予防教育・相談事業実績